

議会だより

第76号

木津川市議会

3月定例会



市制施行20周年を迎える予算を審議	本 会 議	2~3
小学校給食費の負担軽減へ	予算特別委員会	4~5
国の補正予算と事業進捗に対処	補正予算特別委員会	9
会派代表質問		12~17
8人が市政を問う	一 般 質 問	18~22

入学式 みんなと 仲良くなれるかな

棚倉小 / 上粕小

迎える予算を審議

2月26日から3月24日まで、27日間の会期で開催。同意4件、承認1件、議案38件、発議3件を審議し、同意・承認・可決した。



議案一覧へ

8年度一般会計予算

予算総額376億6500万円、7年度より11億2200万円の増額で過去最大となった。

市制施行20周年に向けた予算などを計上。新規事業としてインクルーシブ

公園遊具の設置、保育所等でおむつ無料提供等の市民サービス向上や、

公共施設の管理を包括的に業務委託すること等により業務の効率化と最適化を図る。
(4・5ページ参照)

反対討論

宮嶋 良造

小学校給食費で保護者負担ありは、木津川市と他に1市だけ。国の交付金の活用で無償にできる。

賛成討論

大角 久典

市の未来を切り開くための「攻め」と市民生活を支える「守り」のバランスが取れており、評価。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

国保税条例の改正

府の標準保険料率を参考にした税率改定と子ども・子育て支援金を追加する条例改正。

反対討論

宮嶋 良造

高齢者や低所得者が多数の国保。物価高の時に、

2年連続の国保税引き上げは認められない。

賛成討論

堤 征一郎

国保財政悪化を防ぐため税率改定は不可避。将来世代も見据えた上で医療の安心確保が最優先。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

8年度国民健康保険予算

予算総額66億4374万円、7年度より5395万円の減額。被保険者数の減少が続き、保険給付費の減額となった。

反対討論

宮嶋 良造

2年連続の国保税引き上げ予算。府との運営で

今後も引き上げられる。保健事業の充実が必要。

賛成討論

谷口 英子

子ども・子育て支援金上乘せの是非は引き続き議論が必要だが、負担軽減の配慮はされている。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

8年度後期高齢者医療予算

予算総額17億240万円、7年度より2億2252万円の増額。高齢化が進み、被保険者数の増加が要因。

反対討論

宮嶋 良造

実質年金が下がり、物価高の時に、保険料を引



保育所等でおむつ無料提供が始まる (やましろこども園おむつ交換台)

市制施行20周年を

き上げる予算。75歳で差別する制度は廃止すべき。

賛成討論 野田 えり

高齢者の健康の維持増進に取り組む経費が計上されている。また、歳出削減にも努めている。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

放課後児童クラブ 民営化

指定管理者制度の導入のための条例改正。

Q 民営化すると人材確保が難しくなり、保育の質が低下するのでは。

A 現場の指導員の意向も尊重しながら指定管理者と相談していきたい。

Q 利用料は上がるのか。
A 値上げは考えていない。

反対討論

宮嶋 良造

他市の例では、民間委

託は指導員の質を低下させ、雇用を不安定にする。現場の混乱等が起こる。

賛成討論 山本しのぶ

放課後児童クラブの需要拡大と民間活用は理解。モニタリング等の具体的手法で質の確保を期待。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

7年度補正予算8号

4922万円を増額し、総額394億8746万円。8年2月の衆議院選の事務執行経費。

Q 選挙公報の配布は、新たに郵便局に置く。

A 新たに郵便局に置く。

全員賛成で承認

7年度補正予算9号

5億4188万円を減額し、総額389億4558万円。木津川台駅前

線整備事業費の協定額が決定したため、約2億円を減額。新規で循環型社会推進基金から4700万円を中間処理業務委託に充てる。(9ページ参照)

反対討論 西山幸千子

ごみ袋有料化で貯めた基金から不燃系ごみ中間処理委託料を支払うのでなく、市民に還元すべき。

賛成討論 谷口 英子

循環型社会推進基金を中間処理委託料に充当することは再資源化に貢献する。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

8年度水道事業会計予算

収益的収入21億9922万円、支出21億5484万円。収入と支出の差は、4438万円の赤字予算。

人工衛星とAIを活用した漏水調査などの費用を計上。

Q 2年後の料金改定に向けて、市民に対しても十分に議論ができる情報を提供してほしい。

A ホームページ等を通じて、水道事業に関するさまざまな情報の共有に努める。

反対討論 西山幸千子

物価高が続くガソリン代が急騰する時に、水道料金の値上げで市民に負担を強いる予算に反対。

賛成討論 山本しのぶ

今後、老朽化更新工事が集中する。将来世代に大きな負担を残さないため料金改定を支持し賛成。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

都市計画マスタープラン後期計画

3年3月に策定され、7年度に前期計画期間が終了するため、上位計画等との整合を図って後期計画を策定したもの。

反対討論 西山幸千子

建設費が跳ね上がり費用対効果0.5の北陸新幹線南部ルートとりニアは当計画から外すべき。

賛成討論 倉 克伊

前期計画を踏襲しつつ社会情勢に柔軟に対応しており、市の発展の基盤になる重要な計画である。

賛成多数で可決

(賛成16人・反対3人)

人事案件

○教育委員

任期は8年5月から4年間。
城野 智氏

小学校給食費の負担軽減へ

予算特別委員会

3月16日・17日・18日の3日間、予算特別委員会を開会。

376億6500万円の一般会計予算案を審査し、賛成多数で可決した。

主な質疑

市長直轄組織・企画戦略部・総務部

市制20周年記念事業

Q 具体的な事業内容は。

A 記念式典を9年3月14日開催に向けて計画中。職員一丸となり取り組むほか、市民に向けてPRしていきたい。

防犯対策機器購入補助

Q 補助を受けられる具体的な物品は。また集合

住宅も対象か。

A 防犯カメラや録画機能付インターホン、防犯フィルム、センサーライト、センサーアラームなど。賃貸は、改築に当たらない範囲で対象となる。

時点での評価は。

A 実証実験では自動運転率が99%で非常に高い割合と評価できる。ただ安全面、採算面で課題が山積しており研究が必要。

会計年度任用職員の増

Q 増える部署と理由は。A 主に保育園。加配児童の増加によるもの。

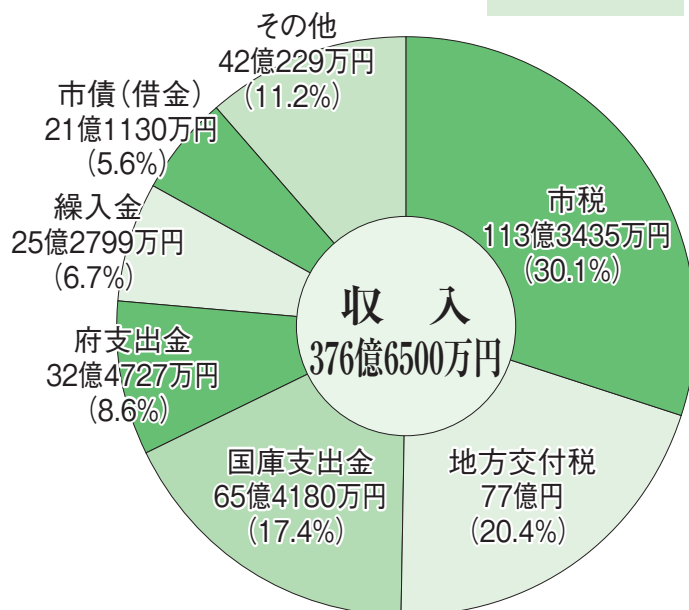
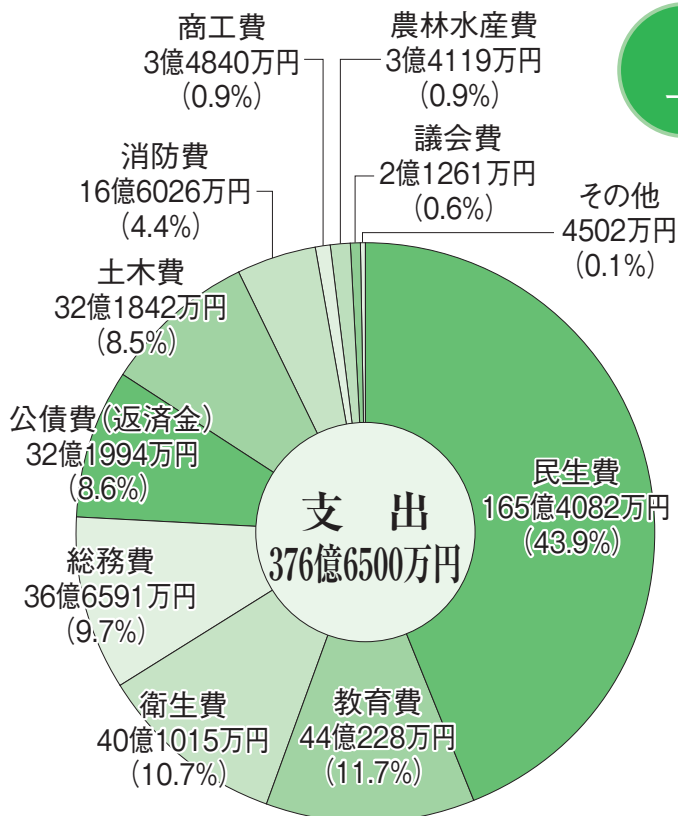
災害備蓄品の購入

Q 計画的な避難所用の資材購入とは。A トイレ使用後に用いる凝固剤。目標値として今後3年間で約6万個を購入。8年度に約2万個を購入予定。

自動運転バスの実証実験

Q 実用化に向けての現

令和8年度一般会計予算



(万円未満は切り捨てとし、その他で端数調整しています)

市民環境部・健康福祉部・こども未来部

蓄電設備設置へ補助金

Q 今まで補助を受けられなかった蓄電池の単独設置も可能か。

A 従来太陽光発電設備と併設のみの補助だったが、蓄電池の後付けでも市独自で制度化。

Q 他地域への展開は。

A まずは8年4月からの有償（1乗車3000円）での実績を確認。

ちよこつとながも有償へ

Q 効率的な保育業務を行うためとあるが。

A 保護者だけでなく保育士の負担軽減も図れる。公立民間を問わず7月から開始。

保育所等のおむつ無償へ

Q 補助金の対象や射撃訓練の内容は。

A クマ撃退スプレーなどを想定しているが、状況により柔軟に対応したい。緊急銃猟制度の整備に伴い、約10人の猟友会員が射撃訓練を実施。

RSウイルスワクチンの定期接種へ

Q 新たな制度だが、効果や安全性の周知は。

A 生後6カ月以内の感染は重症化傾向のため、妊婦が接種するワクチンであり、母子手帳取得時に案内。副反応等も十分に説明する。

建設部・教育部

木津駅東側の渋滞緩和へ

Q どのような対策か。

A 城山台中央交差点での東向き右折レーンを延長。

木津駅東口ロータリー付近で一待機スペースを確保。

こども誰でも通園制度

Q 8年度全国一斉開始事業だが、概要は。

A 対象は保育園や幼稚園に通っていない6カ月から2歳までの乳幼児。

市内9カ所の民間施設で月10時間まで利用可能。

クマ対策について

市内9カ所の民間施設で月10時間まで利用可能。

木津川台駅前の整備

Q 今後の予定は。

A まずは駐輪場整備。歩道橋の事業費が大きい

ため規模に見合う財源が必要で、順次進めている。

中学校体育館のエアコン

Q 運用指針と8年度からの開始時期は。

A 普通教室での指針に準じている。6月からの使用を想定。

学校給食費

Q 他の自治体では無償化を進めているが。

A 物価高騰で値上げはやむを得ない。献立内容を充実させ、一定の保護者負担の軽減を図った。

反対討論

市民の命と暮らしを守るには、不十分である。

賛成討論

次世代投資と市民の安心安全が両立している。

賛成多数で可決



設置が完了した中学校体育館のエアコン（木津中学校）

一般会計予算の主な施策

【新規】

防犯対策機器購入費補助金	2,000万円
RSウイルス母子免疫ワクチン定期接種事業	1,539万円
市内保育所等紙おむつ無償提供事業	1,500万円
こども誰でも通園制度導入給付費	1,372万円
防災用品購入費補助金	500万円
市制施行20周年記念事業	449万円
農業者クマ被害防止資材購入費補助金	300万円

【拡充】

小学校給食費負担軽減事業	2億8,691万円
太陽光発電・蓄電設備設置補助金	3,232万円

【継続】

木津川台駅前線整備事業	4億2,536万円
JR木津駅東道路整備事業	9,873万円
高齢者健康増進・移動支援モデル事業	1,404万円

(万円未満の金額は切り捨て)

委員 長	山崎 光祐
副委員 長	山本しのぶ
委員	兎本 尚之
委員	森本 隆
委員	堤 征一郎
委員	倉 克伊
委員	玉川 実二
委員	宮嶋 良造
委員	大角 久典
委員	高岡 伸行

市の登録文化財の保存と活用

総務文教委員会

3月4日・12日に委員会を開会し、議案15件・報告1件を審査した。

全議案可決

文化財保護条例の改正

国や府指定等の文化財以外で、基準に該当するものを市登録文化財として台帳に登録するもの。

Q 条例改正で未指定の文化財に調査等を行えること、無許可の現状変更への抑止力として効果があると考えられるが、改正の経過は。

A 文化財の保存から活用へシフトしてきており、3年の文化財保護法改正を機に検討を進め、市文

化財保護審議会の意見も聴きながら、今回の提案となった。

Q 登録基準、保存及び活用のために必要な措置とは。

A 指定基準とは別に市独自の登録基準を定め、必要な措置の一つに補助金の交付も考えている。

全員賛成で可決

消防団員の損害補償の基礎額の改定

Q 補償基礎額が300円から500円の幅で引き上げられたのは。

A 7年の人事院勧告を適用した。

Q 公務災害補償の事例があるのか。

A 6年の操法大会で、1人が右足の肉離れで負傷した。治療は終了し、手続きを進めている。

全員賛成で可決

行政手続条例の一部改正

不利益処分をしようとする通知の公示送達を、デジタル化するもの。

Q ネット上に載ること個人情報漏えいの危険

性は。

A 法改正に基づく条例改正。通知文を見てもらうことが目的で、氏名のみ公表される。

全員賛成で可決

幼小中学校空調整備PF1事業の変更契約

Q 物価上昇が続くが、事業者の運営等に支障が出ないか。

A 変更後の金額で支障はないと認識している。

全員賛成で可決

8年度各財産区特別会計予算

Q 旧北村旧兔並村旧里村特別会計に加茂笠置組合会計から900万円の繰入金を計上している。前年度はなかったが。

A 5年ごとに繰り入れていたが、8年度より毎年に平準化されたため。

5件とも全員賛成で可決

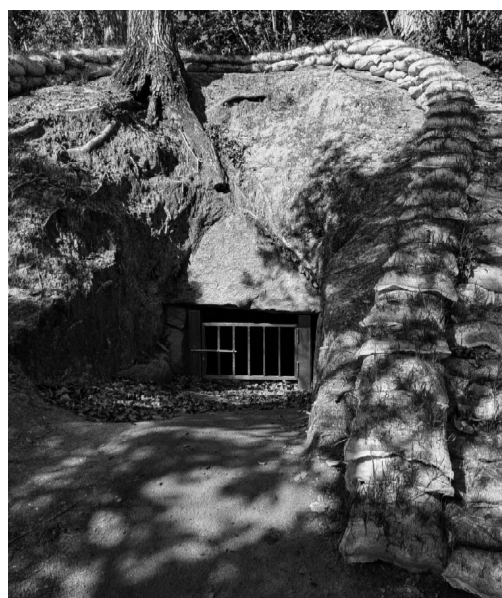
ワード

公示送達とは

相手方の所在が不明な場合、意思表示が法的に到達したものとする手続きのこと。

8年度財産区予算 (万円未満の金額は切り捨て)

- 旧北村旧兔並村旧里村財産区(収入・支出) 1,050万円
- 旧加茂町財産区(収入・支出) ……………120万円
- 旧瓶原村財産区(収入・支出) ……………655万円
- 旧当尾村財産区(収入・支出) ……………515万円
- 旧木津町準財産区(収入・支出) ……………6,390万円



7年9月に市指定文化財となった加茂塚穴1号墳

手話の普及を目指して

厚生委員会

3月5日に委員会を開会し、議案13件を審査した。

全議案可決

手話言語条例の制定

障がいに応じた多様なコミュニケーション手段の利用促進と情報の確保を目的とするもの。

Q 手話通訳者が不足し、普及が遅れていると言われているが現状は。
A 相楽聴覚言語障害センターでの登録は、手話通訳者13人。要約筆者13人。手話ができる市職員は5人。

全員賛成で可決

国保税の引き上げ

Q 加入者全体は減少している。直近の状況は。
A 加入者は1月末で1万2425人。

8年度国保会計予算

Q マイナ保険証を持っている加入者の割合は。
A 7年12月1日現在9099人で72・7%。

A 子育て世代の負担軽減のため、均等割の軽減対象は高校生年代までを要望している。
反対討論
 一般会計から繰り入れて、値上げは中止すべき。
 賛成多数で可決

8年度後期高齢者医療会計予算

Q 制度が始まって以来一貫して保険料が引き上がっているが、市独自の軽減策はないのか。
A 広域化のため独自の事業はできない。

A 要配慮者を除いて、マイナ保険証の利用登録の解除が必要。
反対討論
 2年連続で国保税の大幅な引き上げとなり反対。
 賛成多数で可決

家庭的保育事業者等の児童に対する性暴力等の防止

Q 子どもの性暴力防止のための措置がとられているのか。
A 現時点では保育従事者に関連する改正で、国のガイドラインに添って事業者が対応する。

A 約40日。審査会のペーパーレス会議システムの導入で短縮していければと考えている。
全員賛成で可決
反対討論
 保育の質の低下やトラブル時の対応を危惧。
 賛成多数で可決

放課後児童クラブの民間委託

Q 7年度末の放課後児童クラブの職員数は。
A 主任指導員44人、指導員78人、指導補助員20人、合計142人。

8年度特別会計予算 (万円未満の金額は切り捨て)
 ●国民健康保険(収入・支出) ……66億4,374万円
 ●後期高齢者医療(収入・支出) ……17億 240万円
 ●介護保険(収入・支出) ……65億9,100万円

聞こえが不自由な方は筆談しますので申し出てください。



聞こえが不自由なことを表す『耳のシンボルマーク』です。

市役所で掲示している「耳のシンボルマーク」

8年度介護保険会計予算

Q 介護の申請から認定までの日数は。

反対討論
 75歳で医療保険と切り離される仕組みに反対。
 賛成多数で可決

木津川台駅の歩道橋工事進む

産業建設委員会

3月6日に委員会を開会し、議案8件、報告1件を審査した。

全議案可決

8年度公共下水道事業会計予算

Q 加茂浄化センター更新事業を日本下水道事業団に委託する理由は。
A 主に事業に必要な技術者を確保するため。

Q ウォーターPPPの検討は。
A 府が主体となり、広域化・共同化を検討中。

Q 下水道管の現状は。
A 布設年数40、45年の管路は、市管理の汚水管路全体の10・5%。45、50年は2・9%。50年以上はない。

全員賛成で可決

第2次都市計画マスタープラン後期計画

Q JR複線化に向けたまちづくりの在り方は。
A 上粕には山城支所があり、日常生活に必要な

全員賛成で可決

8年度水道事業会計予算

水道管路及び設備更新費用、山城浄水場更新事業を計上。

木津川台駅歩道橋に関する協定の変更

Q 工事費減額の内容は。
A JRと市の施工分担の見直し、施工ヤードの活用による工期短縮、ケーブル移設方法の見直しによる事業費の縮減。

全員賛成で可決

Q 水道料金引き上げによる影響は。
A 前年度と比較して13・2%、1億7200万円の収入増となる。

Q 給水車の更新とは。
A 現在の給水車は20年以上経過しているため更新が必要。軽油のオートマ仕様に変更予定。

Q 人工衛星による漏水調査とは。
A 府主体で府内17事業体合同で実施予定。総延長537kmある市の管路で、漏水可能性があるエリアを絞ることができる。

全員賛成で可決

サービスを提供する地域拠点としている。JR上粕駅東側は田園共生ゾーンとして位置づけている。

Q にぎわい拠点や田圃の整備構想を具体化していく時期は。
A にぎわい拠点は城陽井手木津川バイパスの進捗を見定めた対応が必要。田圃は整備の検討が必要で、道路整備の進捗を見定めたい。

反対討論
 上粕駅周辺の将来都市構想に異議がある。

賛成多数で可決

ワード

ウォーターPPPとは

水道などの公共施設で、民間と連携して管理・更新を行う新しい事業方式。

8年度事業会計予算

(万円未満の金額は切り捨て)

●水道事業会計

(収益的)収入 ……21億9,922万円

支出 ……21億5,484万円

(資本的)収入 ……12億5,466万円

支出 ……26億1,613万円

●公共下水道事業会計

(収益的)収入・支出 ……26億3,358万円

(資本的)収入 ……8億5,857万円

支出 ……13億7,274万円



更新予定の給水車

議員発議

議会の会議規則と委員会
条例を一部改正

3件とも全員賛成で可決

提出者 議会運営委員会

各委員会へのオンラインによる出席を認める制度を導入。

制度導入により、出産・子育て・介護などをしてながらも議員活動と両立できるよう後押しする。

また、感染症の拡大や自然災害の発生時など、議員が委員会の開催場所に参集が困難となった場合でも出席が可能となることで、議会の機能と議員の職務の継続を確保することができる。

いずれも3月31日から施行した。

議会基本条例を一部改正

議会の役割など、条例の規定による必要な検証を行った上での改正。



オンラインによる委員会出席が可能に

組合議会報告

8年度予算を審議

(加茂等置組合)

2月9日、定例会開会。議案2件、承認2件を審議。

○7年度一般会計補正予算1号

81万円を減額し、総額1958万円。

全員賛成で可決

○8年度一般会計予算
総額3360万円。

Q 配分金1200万円の根拠は。

A 5年に1度実施していた4カ村への配分金6千万円を毎年配分に変更し、5分の1を計上。

全員賛成で可決

8年度保険給付費を64億円増額

(後期高齢者医療)

2月13日、定例会開会。同意3件、議案6件、請願2件を審議。

一般質問2人。

副議長に梅原好範氏(京丹波町議)を選出。

○監査委員に松岡ゆかり氏(宇治市)、横須賀生也氏(八幡市議)、公平委員会委員に辻嘉一氏(久御山町)を選任。

3件とも全員賛成で同意

○7年度一般会計補正予算2号

1億6236万円を増額し、総額14億999万円。

○7年度特別会計補正予算2号

29億9914万円を増額し、総額4471億352万円。

2件とも全員賛成で可決

○8年度一般会計予算

総額14億9980万円。市負担金は3066万円。

○8年度特別会計予算

総額4521億5201万円。うち保険給付費4476億995万円。

2件とも賛成多数で可決

請願は2件とも賛成少数で不採択

8年度予算を審議

(環境施設組合)

○8年度一般会計予算
総額25億389万円、

2月16日、定例会開会。議案2件、発議1件を審議。

○8年度一般会計予算

総額9億9391万円、市分担金は4億6291万円。

Q 手数料収入増額の理由は。

A 奈良市の依頼で搬入量が増えるため。

全員賛成で可決

8年度予算を審議

(京都地方税機構)

2月21日、定例会開会。議案4件を審議。

一般質問2人。

市負担金は7130万円。一般質問2人。

賛成多数で可決

○7年度補正予算1号
2億5747万円を増額し、総額26億7103万円。

全員賛成で可決

○会議規則の一部改正
女性議員が出産のため議会に出席できない場合に、産前産後期間を欠席事由とする規定を設けるもの。

全員賛成で可決

○副広域連合長に谷口雄一氏（市長）を選任。

全員賛成で同意

8年度予算を審議
（山城病院組合）

2月24日、定例会開会。同意1件、議案11件を審議。

○公平委員会委員に福井康裕氏（木津川市）を選任。

○8年度病院事業会計予算
総額99億1662万円、市分担当金は8億3437万円。

全員賛成で同意

○手術支援ロボット等の導入による病院経営への影響は。

Q 電子カルテ更新によるDX化も含めて、医師や人材確保に寄与すると考える。

A 電子カルテ更新によるDX化も含めて、医師や人材確保に寄与すると考える。

全員賛成で可決

○8年度介護老人保健施設事業会計予算
総額5億2583万円、市分担当金は5339万円。

全員賛成で可決

○手数料徴収条例の改正

普通診断書等の文書手数料の改正を行うもの。費等の使用料を改正するもの。

賛成多数で可決

○介護老人保健施設使用料・手数料等徴収条例の改正
老健施設やましろの食

賛成多数で可決

Q 改正による影響は。
A 約6割が影響を受ける。総額は353万円増の見込み。



最新MRIを導入した京都山城総合医療センター

消防本部(署)新庁舎稼働

（相楽中部消防組合）

2月25日、定例会開会。議案2件を審議。一般質問3人。

2月25日、定例会開会。3月23日より新庁舎での業務が開始された。これに伴い旧本部（署）庁舎は閉鎖。木津西出張所は新庁舎に統合。

それに関する議案など13件を審議。

一般質問2人。

副議長に畑武志氏（和束町議）を選出。

○8年度一般会計予算
総額17億4990万円、市分担当金は12億9177万円。

Q 救急救命士の資質向上のための研修は。

A 現任救急救命士は、2年で128時間の研修。

賛成多数で可決

相楽会館の解体進む

（相楽広域行政組合）

Q 搬入量が減っているが、業者の経営に影響はあるのか。
A 浄化槽汚泥の清掃も担っており、経営に影響はないと判断している。

○8年度一般会計予算
総額6億9500万円、市分担当金は1億7531万円。

Q 相楽会館建替事業だが、入札不調や資材の納入遅れで工期が遅れることなどないのか。

A 予算計上時に高騰分物価上昇率を10%と見込んだ。10カ月間の工期で8年度中に終了予定。

2件とも全員賛成で可決

幹事

玉川 実二

山本しのぶ
谷口 英子



たまがわ じつじ
玉川 実二

Q 8年度施政方針と主要事業は A 2つの市のビジョンを推進

(質問) 所信表明で示された2つのビジョンの進捗状況と7年度までの評価は。

(市長) 1つ目の「子どもや若者が将来に向けて希望を持てるまちづくり」については、子育て支援・教育環境の充実を最重要課題として取り組んだ。

2つ目の「すべての方が住み慣れた地域で暮らせるまちづくり」については、福祉の充実や防災対策の強化などを最重要課題として取り組んだ。2つのビジョンの実現に向けた基盤は着実に整いつつある。



生成AIははじめの一步～生成AIの入門的な使い方と注意点 (総務省HPより)

会議の開催。

何より自らが市内各所に足を運び、各地域の行事等に参加、直接対話し、貴重な意見や気付きを市政運営に反映させることに努めた。

結果、城山台公園への遊具整備、手話言語を含む障害特性に応じたコミュニケーション支援条例などの制定につながった。

(質問) 民間活力の活用やデジタル化による歳出削減を、より戦略的に進める考えは。

(市長) 公共施設の包括管理業務や指定管理者制度の導入等により、専門的かつ効率的な運営を推進する。

DXを進めている。

オンライン手続きの拡充、個人番号カードに関する手続きの利便性の向上、福祉分野における事務、公金収納のデジタル化などを進めていき一層の市民サービスの向上と行政事務の効率化を図る。

(質問) 市のAI事業推進に際し、対象となる領域・分野と導入目的についての考えは。

(市長) 生成AIは、急速に発展している技術であるため、対象となる領域・分野を限定せずに行政事務全般において、有効な活用方策の調査・検討を進めている。

(質問) 「第2次総合計画後期基本計画」の基本方針に「市民目線に立

の要望に対する具体的な主要施策は。

ち」とあるが、市民から

の要望に対する具体的な主要施策は。

(市長) タウンミーティングや地域懇談会、若者

市構想総合戦略に基づき

デジタル田園都

会派
代表質問

共産党議員団

幹事

西山幸千子
宮嶋 良造



にしやま さちこ
西山幸千子

Q 北陸新幹線より身近な移動手段を
A 企業誘致や交流人口の増加に期待

(質問) ①北陸新幹線の延伸よりも市民の移動手段の確保が大切。②北陸新幹線延伸の費用対効果は。③コミバスは学生でも利用しやすい運賃設定を。④福祉施策として外出機会を増やすことで健康維持を。⑤物価高が続く時に水道代の値上げに市民からは中止の声が上がっているが。

(市長・企画戦略部他)

①北陸新幹線で企業誘致や移住に期待。②事業経費約5兆円で、費用便益比は0.5を切る。③9月12月の半額は3割増したが、諸経費等の高騰で市の負担が増えている。④高齢者の移動支援

は慎重に検討を進める。⑤現金給付を行った。



放射線量が高い帰還困難地域から見た工事中の福島第一原発

負担軽減より無償化を

(質問) ①学校給食で地産地消を広げてメニュー

の充実と無償化の実現を。②公立放課後児童クラブの安易な指定管理者制度の導入は、指導員の処遇悪化につながり児童にも不利益では。③集団の中で「切磋琢磨」する環境やテストの点数だけで評価されることに生きづらさを感じて、不登校につながる場合もあるのでは。④今年も暑さが厳しいと言われている。小中学校の特別教室にもエアコン設置を。

(市長・教育長)

①国の負担軽減策を活用し、差額は法の趣旨通り保護者負担を求めた。②市が責任を持ち学校との連携を強化。民間のノウハウを生かした居場所づくりにつなげる。③集団の中で互いに高めあうことも重要。不登校対応に7年から校内サポートルームを設置。④エアコン設置には、必要性・優先順位などの検討は必要。

終わりがたい原子力災害

(質問) ①大地震などで避難した時の体調管理にはトイレが重要。市が高額なトイレカーを購入した理由は。②東日本大震災から15年経っても帰還困難地域が広がっている。地震と原発など同時発生の複合災害時の避難者の受け入れは。

(市長・危機管理監)

①避難所の衛生環境の向上は喫緊の課題。平時はイベントなどにも使用する。②高浜原発での災害発生時には、府地域防災計画に基づき宮津市から避難者4130人を受け入れる。

ワード

費用便益比とは

事業の妥当性を評価するための指標。便益(効果)を費用で割った値で、1以上であれば経済的に妥当であると評価される。

幹事 大角 久典

柴田はすみ



おおすみ ひさのり
大角 久典

Q 任期の最終年度にかけける想いは
A 対話と施策の見える化を重視

(質問) 物価高騰対応重点支援地方交付金の残金約3億円の活用方法は。(市長) 約2億2千万円を計上し、保育施設でのおむつの無償化、中小企業への賃上げ支援、家庭の防犯対策支援、学校給食費やバス事業者への支援に充てる。

(質問) 木津駅東地区の事業化と道路整備の進捗状況は。

(市長・建設部) 8年度に事業化検討調査を実施し、区域選定や採算性を検証する。道路整備は国道163号への接続ルートを想定し、渋滞対策として一時的な待機スペース



8年度にインクルーシブ遊具が整備される城山台公園

ス(送迎用)の確保も検討している。

(質問) 城山台公園に整

た大型遊具を市制施行20周年記念として設置する。障がいのあるにわらず誰もが一緒に遊べるインクルーシブ遊具を導入する。

(質問) 中学校給食への市独自の負担軽減策と給食の質の向上と地産地消に向けた取り組みは。

(教育長) 中学校には物価高騰対応補助金を増額して負担軽減を図る。食材費改定により、行食のデザート提供や牛肉の増量、地元農産物の活用など、質の向上と食育を推進する。

(質問) 支援につながりにくい方への支援で、8年度から拡充する点は。

(市長・健康福祉部) 市内ネットワーク会議や支援会議の設置、ひきこもり等の課題を抱える方へのアウトリーチ等の継続支援、生活困窮者等が安心して過ごせる居場所づくり事業の4点を拡充。

(質問) 学校運営協議会を全校に設置する意義と準備状況は。

(教育長) 地域社会全体で教育を支える仕組みとして不可欠。8年度には市内全18校への導入を完了させ、地域資源を生かした教育活動や見守り体制を強化する。

(質問) 防災士養成7年計画の最終年度を迎え、養成された約350人の防災士の今後の展開は。

(市長・危機管理監) 今後は訓練の企画や啓発活動など活躍の場を増やす。新たに市独自の「地域防災リーダー研修講座」や「ジュニアリーダー講座」と併せ、共助の取り組みを一層強化する。

会派
代表質問

新風コスモス

幹事

森本 隆
福井 平和
野田 えり
兎本 尚之

Q 教育で選ばれる街を目指せ
A 特色のある教育に取り組む



もりもと 森本 たかし 隆

(質問) 所信表明にある「子育て支援・教育環境の充実」で、

- ① 現在約5100人の児童数の6年後の推計は。
- ② 児童数減少の対策は。
- ③ 児童数減少による小中学校の空き教室の数は。
- ④ 空き教室の活用をどう考えているのか。
- ⑤ 義務教育学校、小中一貫校の設置の検討はするの。
- ⑥ 過疎地域で統廃合による義務教育学校設置には、実質3割負担の過疎対策事業債が活用できるか。
- ⑦ 教育で選ばれる街を目指す覚悟は。

(市長・教育長他) ① 2032年度に約3300



消防団や自主防災組織の訓練が可能となる相楽中部消防組合新消防庁舎訓練棟

- ③ 余裕教室は100室あるが空き教室はない。
- ④ 空き教室が発生した場合には、教育活動以外の活用についても、全庁的に検討していく。
- ⑤ 先進自治体に研修に行き、学校形態の研究をしている。
- ⑥ 統廃合に伴う校舎の整備などは対象になる。
- ⑦ 市のあるべき教育の姿の構築と特色のある取り組みを進める。

安心・安全の街づくりを

(質問) ① 消防組合新庁舎を活用した大規模災害への新しい取り組みは。

② 災害ボランティアセンターを設置すると同時に、イオン高の原等の民間と協定を結ぶ考えは。

③ 緊急銃猟対策は進んでいるのか。

恭仁宮跡を核に活性化を

(市長・健康福祉部)

(質問) ① 市の観光客数と観光消費額の実態は。観光消費額90%以上のゴルフ場への取り組みは。

② 恭仁宮跡と加茂寺社をグルーピングして、観光産業の活性化が必要では。

③ 市のマニュアルを策定し、緊急銃猟のための現地研修を実施した。備品を整備する。

① 6年度、観光客数約75万人。観光消費額は約20億円。

② 今後、民間との協定を検討していく。

③ 市のマニュアルを策定し、緊急銃猟のための現地研修を実施した。備品を整備する。

人になると推計している。流を実施している。

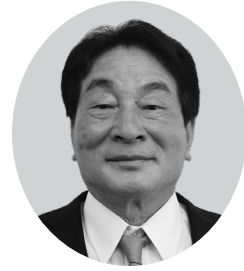
② 特に減少が顕著な泉川中学校区と山城中学校区では、合同学習や実践交流を研究している。

また、小中一貫教育の必要性を認識しカリキュラムを研究している。

ゴルフ場は、客数で約23%、消費額で90%以上ふるさと納税等ゴルフ場のPRに取り組む。

幹事 長岡 一夫

倉 克伊
堤 征一郎
山本 和延



ながおか 長岡 一夫

Q 包括管理業務事業の実施の経過は

A 行財政改革推進本部会議にて決定



民間ノウハウを活用した質の高い施設管理による
施設利用者の更なる安全・安心へ

4月1日から公共施設(99施設)が包括管理委託に

手話言語条例の提出

(質問) 条例案提出までの経過は。

(市長) 7年度の施政方針で検討を決定。当事者、支援団体、教育関係者等を対象に、意見聴取会と個別訪問を行った。

(質問) 市独自のものは。

(市長) 手話言語に限定せず、聴覚障がい以外のさまざまな障がい特性に対応しており、全ての方に情報保障やコミュニケーションの確保を図る。

(質問) 職員への研修の考えは。

(市長) 手話のできる職員が、できない職員に教えるような仕組みの構築に努めていく。

防災気象情報の変更

(質問) 変更が予定されている防災気象情報の内容は。

(市長) 防災気象情報を5段階の警戒レベルに合

わせて発表。対象災害ごとの情報として整理し、レベル4相当の危険警報を新設。情報名称にレベルの数字を付して発表。5月下旬から変更予定。

(質問) 警報発令から避難所開設までの変更点は。

(市長) 情報体系とその名称は変わるが、市避難情報の発令、避難所の開設等、警戒レベルごとの市民の取るべき対応や行動に変更はない。

地球温暖化防止対策は

(質問) 地球温暖化防止対策の取り組み状況は。

(市長) 6年3月に「木津川市地球温暖化対策実行計画」を策定し、2030年までに市域の温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目標としている。

市民には、太陽光発電と蓄電池の設置に対し支援している。

(質問) 公共施設包括管理業務の委託と内容は。
(市長) 7年1月に開催の行財政改革推進本部会議にて導入方針を決定した。維持管理業務、軽微な修繕業務、巡回点検を含めたマネジメント業務の3業務。

(質問) 導入効果の測定方法は。

(市長) 毎年度、年次報告書やモニタリング結果の検証と職員へのアンケートを行い、事務負担の軽減に係る測定を行う。

(質問) 地元事業者の活用は。

(市長) プロポーザル仕

様書に現在の市内事業者発注率を確保することを定めるとともに、包括事業者からも、発注は市内

事業者を優先すると提案を受けている。

幹事

小見山 正
谷川 光男
山崎 光祐

Q 企業誘致する際の強みは
A 助成金による初期費用軽減



こみやま ただし
小見山 正

(質問) 子どもの遊び場
拡充についての今後は。

(市長) 市制20周年記念
で城山台公園にインクル
ーシブ遊具を設置。原則
遊具の新規設置には、5
年以上継続した自主管理
活動が必要。

(質問) デイサービス送
迎時の買い物支援など柔
軟なサービス提供を。

(市長) 介護保険制度の
横出しになるので慎重な
判断が必要。

(質問) 介護事業所のへ
ルパー不足解消のための
採用コストの補助は。

(市長) 市独自の補助は
検討していないが、就職



クラウドファンディングを活用して設置された音浄ヶ谷公園の遊具

職員は今後5年間増員
する計画だが、30年後に
は人口減少に合わせて適
正化されると認識。

(質問) 恭仁宮跡をどう
活用するのか。

(市長) 特別史跡指定を
受けた重要な核として魅
力発信・観光振興を進め、
府とも連携していく。

(質問) 学校運営協議会
設置でどう変化するのか。

(市長) 8年度中に全小
中学校に設置予定。地域
住民が組織として学校運
営方針に関与する。

(質問) 農地整備以外で
農業の担い手確保は。

(市長) 就農相談、情報
提供、経営開始資金交付、
就農後の助言など。

(質問) 大規模災害時の
トイレカーの運用は。

(市長) 災害対応車両登
録制度による相互応援。
応援協定に基づく仮設
トイレ設置などを組み合
わせて対応。

(質問) 木津駅東側を市
街化する際の課題は。

(市長) 地権者の合意形
成や事業区域選定など。

(質問) ①現状と今後の
予定は。②モデル事業を
どの中学校から始めるの
か。③事業の開始が遅れ
ることで、受け皿となる
地域クラブを確保できな
くなるのでは。

(教育長) ①7年度に関
係団体、教職員、児童生
徒と保護者へのアンケー
トを実施。8年度早期に
地域クラブ検討委員会の
設置に向けて準備中。

②地域展開は市内全中学
校区への導入を検討。た
だし、条件の整ったこと
ろから先行導入すること
もある。

③既存団体にこだわること
なく、新たな団体を作
ることも検討する。

フェアを通して事業所の
魅力発信を支援している。
用は、将来的な人員削減
を目指すものか。

(質問) デジタル技術活
民サービス向上のため。

一般質問

8人が市政を問う



一般質問では、議員が調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに政策提言を行い、行政（市長）に方針や見解を問うものです。

木津川市役所
KIZUGAWA City Office

市議会中継
スマホに対応



加茂青少年山の家の今後の展望は

幅広い観点で利活用を検討する



無党派
くさみず 草水 もとなり 基成

早期に安全安心な環境を

府県境問題の現状
に対する思いは。

市長 顧問弁護士に
も相談し、法的措置
の検討の動きを奈良市、
奈良県ともしっかりと情
報共有して、市の問題意
識の高まりも共有してい
く。少しでも前に進むよ
う、今後とも働きかけ、
私自身も動いていきたい。

閉鎖後も地元要望
で避難所になったが、
新たな活用は。

「自律と共生を学ぶ
イエナプラン教育」
という教育方法を取り入
れている。

危険管理監 周辺地
域は、土砂災害の危
険度が高いという地域の
特性を踏まえて、地元の
意見を聞きながら、関係
課と調整して対応したい。

「教育部 教育方法自
体は異なるかもしれ
ないが、小中一貫教育で
も9年間の教育課程で異

ならないが、小中一貫教育で
も9年間の教育課程で異



加茂青少年山の家の最適な活用を



拠点収集方式の見直しを（山城町）

いずみホールに駐車場の拡張を
まず地域と協議が必要

Q いずみホールの利用促進のために、ホール北側東西の空地をアスファルト駐車場として活用してはどうか。

A 副市長・教育部 地域との協議次第では、提案内容を検討することも可能である。

地域優先の入札制度を

Q 地元の建設業者は災害協定で重要な役割を担う。地域経済循環も考慮して地元業者を優先した入札制度にしては。

A 総務部 競争性を確保しながら適切な制度を維持する。



木津川 征一郎
つみ せいいちろう
堤 征一郎
自民党木津川

Q 府の工事単価に市の単価をそろえては。

A 市長・副市長他 地域経済、災害協定、適正単価などあらゆる面から適切に入札制度を運用していく。

暗い通学路に照明を

Q 木津川台の中学生は冬季に国道163号沿いの暗い夜道を帰ることがある。精華町に照明を要望しては。

A 副市長・教育長他 精華町との協議も検討した上、今後もあらゆる面から通学路の安心・安全を守っていきたい。



駐車場の拡張が望まれるいずみホール

教員・職員が元気に働けるために
休憩が取れる体制を整える

Q ①教員は法的な休憩が取れていない。改善が必要。②残業80時間以上（過労死ライン）の職員が多数いる。どう改善するのか。③会計年度任用職員も生理休暇を有給扱いに。

A 市長室・教育部 ①休暇の取得状況を把握

し、休憩が取れる体制を整える。②現状を認識し、専門のヒアリング、産業医面談などに対応する。③国の規定通りで無給。分別・減量と再資源化を

Q ①6年度は有料袋を1年間使った元年度



日本共産党
みやま りょうぞう
宮嶋 良造

と比べて1・61%減ったに過ぎない。有料袋の効果は限定的ではないか。②市民の協力で有料袋に頼らない減量を。

A 市民環境部 ①コロナと生活様式の変化で当初目標とは違った。②次期計画は可燃ごみに含まれる食品ロス・料理

くず・古紙・プラ類に注目して減量する。リフォーム助成で支援を

Q ①住宅リフォームの経済的効果は。②市のリフォームの総合窓口は。住宅リフォーム推進協議会のホームページに市の窓口紹介がない。

A 企画戦略部 ①一定の効果はある。②それぞれの課で対応する。



子ども若者イベントのアイデアを出し合う若者会議

子ども計画を策定する必要性は

子ども大綱に沿った施策推進へ

Q 国の子ども基本法に基づく「子ども大綱」の考え方は。

A 子ども未来 子ども若者を権利の主体として捉え、ライフステージに応じた切れ目ない支援を行うことなど。

Q 子ども計画の府内の取り組み状況は。

A 子ども未来 府では「京都府子ども計画」が、市町村では10市町が策定済みである。

Q 市が7年3月に策定した「第3期木津川市子ども・子育て支援事業計画」や既存の計画を一体化するなど、事足りるのか。

A 子ども未来 子ども計画は、既存の各法令に基づく計画と一体のものとして策定する。子ども施策に全体として一体化させることや、市民にとって一層分かりやすいものとする。



Q 国が示す標準的な地方財政の収支見通しを、市の8年度予算に反映させているか。

A 総務部 物価高対策、防災減災、インフラの老朽対策、脱炭素化等、予算計上している。

利活用アンケート案作成の経緯は

地域長経由で実施を求める声あり

Q ①高の原幼稚園跡地活用アンケート案について、兜台地域長報告では、市が実施しないとある。なぜか。②地域で話し合ったか。③検討の事実を示すため、当案を公文書とし保存を。

A 子ども未来 ①地域から、意見は集約できる根拠は。②具体的に誰

の意見か。③地元の協議の記録は。④意向調査の実施を。



A 市長・子ども未来

①地域長の報告書。②地域の要望。③市は持つていない。④調査せず売却に向けて進める考え。

Q 水道料金と生活支援

①分納相談の急増をどう分析。②福祉的な料金減免は。③値上げへの不満の声がある。施設老朽化の現状を市民と共有する場が必要では。

A 上下水道部 ①訪問強化で相談増。②公平性の観点から予定なし。③広報やホームページでの啓発活動を継続。理解や協力を得るよう進めていきたい。



今後、更新工事が予定されている吐師受水場



スマホひとつでまちづくりに関わる（長岡京市HPより）

長期放置の加茂プールの用途は
売却できず利活用を再検討する

Q ①プールの建設と廃止はいつか。②放置されている理由は。③今後の施設利用は。

活用を検討。

A 総務部 ①建設は昭和37年度、廃止は平成28年度。②隣接建物に影響があり、普通財産として管理。③隣接地への影響が少なくなるような利

Q ①まちづくりのビジョンは。②旧山城学校給食センターを文化財公開管理施設へ転用する考えだが、地域要望を聞く考えは。

恭仁宮跡のまちづくりは



日本維新の会
たにがわ みつお
谷川 光男

A 教育部・総務部 ①府との連携を強化し、

官民連携による保存・活用の在り方を検討する。

②防災施設としては洪水浸水想定区域。コンビニ等は建築物の用途変更制限があり不可能である。

住民の声から

Q ①住宅地付近の空き地雑草対策は。②戦没者の特別弔慰金の支給者数と追悼式の参列者数は。③コミバス半額時の利用状況と70歳以上の運賃を半額にする考えは。

A 市民環境部 ①条例等の規定により指導。

②受給は214件。参列者は54人。③利用者は増加。運賃は据え置く。

自立支援協議会に当事者の参加を

部会への当事者の参加は重要

Q ①自立支援協議会の事務局体制は。②設置運営要領が長年見直されてい

ない。③会議録を公表し傍聴可能にすべき。④障害福祉計画の進捗管理はど

ころかしているか。

A 健康福祉部 ①いづみ福祉会に業務委託。②改正に着手した。③検

討する。④社会福祉課がしてきたが、今後は自立支援協議会とも連携する。

Q 女性登用の仕組みを

①女性ゼロの審議会

の数は。②肩書や職種にこだわらず女性を登用すべきでは。③農業委



市民フォーラム
たにぐち えいこ
谷口 英子

員の選定の際、女性に加点はあるのか。④女性センターのあり方を見直す

べきでは。

A 市民環境部・建設部

①4つ。②総合的に取り組む。③詳細は答えられない。④ニーズに応じて取り組む。

市民と対話の機会を

Q ①市政モニター制度を導入しては。②職員出前講座を実施しては。

③こども計画策定に子どもや若者を登用しては。④開かれた場でのタウンミーティング実施を。

A 企画戦略部・こども

未来他 ①検討していない。②オンラインを活用していく。③意見は聞く。④充実させていく。



早期に加茂プール跡地の利活用を

5月23日(土)

市民と議会のつどい (議会報告会)を開催します。

市内3会場にて、3月定例会の内容を報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

●午前9時30分～午前11時30分

《会場》

山城支所別館 ホール

《担当議員》

福井・堤・山本し・長岡・谷川・西山

●午後1時30分～午後3時30分

《会場》

東部交流会館 多目的ホール

《担当議員》

野田・大角・山崎・谷口・草水・森本・倉

《会場》

加茂文化センター 第1・2研修室

《担当議員》

小見山・高岡・兔本・山本和・玉川・宮嶋・柴田

※事前のお申込みは不要ですが、次の点にご協力をお願いします。

- (1) 発熱・倦怠感、咳などの症状がある方は、参加をお控えください。
- (2) 各会場での定員を超える場合は、参加をお断りすることがあります。
ご理解いただきますようお願いいたします。



補助金が求められる高齢者の補聴器購入

高齢者の補聴器購入に補助金を 必要性について検討する

Q

65歳以上の難聴者への補聴器購入に補助をすべきと考えるが、要望は把握できているか。

また、予算の想定は、健康福祉部 相談は聞いていない。担当窓口が分からない可能性もあり、ホームページ等で啓発をしていく。

Q

予算は年間1000〜200万円程度。難聴が理由で外出のリスクが高まり、介護費用にも影響する。費用対効果の面でも、次期福祉計画に向け検討が必要では。

始めることはできないか。

A

健康福祉部 計画に盛り込んでいきたい。例えば、試験的に初年度50件などから始めることはできないか。

市長・副市長他 現在要望は把握していない。公費を使う支援は根拠が必要であり、国や近隣の自治体を注視し、



無党派

たかおか のぶゆき
高岡 伸行

検討を進めていきたい。

採決結果		議案名(第1回定例会)							
		国民健康保険税条例の一部改正	放課後児童クラブ条例の一部改正	8年度一般会計予算	8年度国民健康保険特別会計予算	8年度後期高齢者医療特別会計予算	8年度水道事業会計予算	7年度一般会計補正予算第9号	第2次木津川市都市計画マスタープラン後期計画の策定
議員名	会派名								
野田 えり	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○
福井 平和	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○
兎本 尚之	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○
森本 隆	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○
堤 征一郎	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○
倉 克伊	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○
山本 和延	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○
長岡 一夫	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○
山崎 光祐	維 新	○	○	○	○	○	○	○	○
小見山 正	維 新	○	○	○	○	○	○	○	○
谷川 光男	維 新	○	○	○	○	○	○	○	×
谷口 英子	市民フォ	○	○	○	○	○	○	○	○
山本 しのぶ	市民フォ	○	○	○	○	○	○	○	○
玉川 実二	市民フォ	○	○	○	○	○	○	○	○
宮嶋 良造	共 産 党	×	×	×	×	×	×	×	×
西山 幸千子	共 産 党	×	×	×	×	×	×	×	×
大角 久典	公 明 党	○	○	○	○	○	○	○	○
高岡 伸行	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○
草水 基成	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○
柴田 はすみ	議 長	—	—	—	—	—	—	—	—
採 決 結 果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決

コスモス=新風コスモスの会 自 民 党=自 民 党 木 津 川 維 新=日 本 維 新 の 会 共 産 党=日 本 共 産 党 木 津 川 市 議 員 団
 市 民 フォ=市 民 フォー ラ ム 無 会 派=会 派 に 属 さ ない 議 員

わたしの意見

愛しの家族



よしだ よしあき
吉田 佳史 さん
(加茂町里)

妻と出会って24年、2人の子どもにも恵まれてとても幸せです。子どもたちは、子育て支援No.1を目指した施策のもと成長してきました。

子どもの成長とともに家族の大切さを実感する機会も増え、これからも家族ファーストに努めたいと思います。

物価高など不安定な社会情勢ですが、愛する家族と暮らしている木津川市がさらに住み良いまちになっていくことを期待しています。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(1行12字×16行以内)

令和8年 第2回(6月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
5月	28日	木	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
6月	4日	木	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	5日	金	本会議 (予備日)	
	8日	月	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	9日	火	厚生常任委員会	
	11日	木	産業建設常任委員会	
	12日	金	補正予算特別委員会	
	15日	月	一般質問	議場(6階)
	16日	火	一般質問	
	17日	水	一般質問	
	18日	木	一般質問	
	19日	金	議会運営委員会	全員協議会室(5階)
	22日	月	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	23日	火	本会議 (予備日)	

- ・日程は、変更になる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・インターネットでも市議会の生中継をご覧いただけます。
- ・議会日程の他、今までの本会議の様式や会議録は、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。

編集後記

春は別れと出会いの季節です。私事で恐縮ですが、三女が保育園を卒園し、小学校へ入学しました。新しいお友達と楽しい学校生活を送ってくれることを願っています。

さて、市の8年度予算もこの3月議会の審議を経て成立し、新たな一年が始まりました。議会としても、限りある財源を市民生活に生かすため、賛否だけでなく、提案を含め議論をしました。

皆さまの新年度が明るく希望に満ちた一年になりますようお願い申し上げます。

山崎 光祐

- 広報編集委員会**
- 委員長 大角 久典
副委員長 福井 平和
委員 山崎 征一郎
委員 谷口 英祐
委員 草水 基成
委員 山本 幸延
委員 西山 幸子

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

2026 5.1

発行/木津川市議会(市役所5階) 印刷/タケダ印刷株式会社
発行責任者/議会議長 印刷/タケダ印刷株式会社
〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110番地9

印刷/タケダ印刷株式会社
〒610-0115 京都府城陽市観音堂甲畑63
☎0774-53-3643 ☎0774-55-2754 E-mail info@takeeda-print.com

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。